

年間授業計画 新様式例

**高等学校 令和7年度（1年次用）教科**

**外国語**

**科目 英語コミュニケーションI**

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションI

単位数： 4 単位

対象年次組： 第 1 年次 461 組～ 466 組

教科担当者： (12 組：abc 西山、池、徳丸)

(34組：abc 潣川、谷合、佐藤)

(56組：abc 潣川、谷合、佐藤 )

使用教科書： ( 東京書籍 All Aboard! English Communication I )

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深める。

【思考力、判断力、表現力等】 上記の知識を聞くこと読むこと話すこと書くことによる実際のコミュニケーションで活用できる。

【学びに向かう力、人間性等】 話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、適切に表現することができる力を養う。

科目 英語コミュニケーションI の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な文法（文構造、各Lessonの文法事項）を理解し、聞くこと・読むこと・話すこと「やり取り」・話すこと【発表】の言語活動において活用することができる。 基礎的な単語・連語の知識（発音・強勢と代表的な意味）を身に付ける。	情報や考えなどの概要や要点、話し手の意図などを的確に捉えたり、自分の考えをまとめたりすることができる。 情報や考えなどの概要や要点、書き手の意図などを的確に捉えたり、自分の考えをまとめたりすることができる。	自分にはどのような力が足りないか、どのような学習が更に必要かなどを自ら考え、授業での言語活動を充実させるための努力を授業内外で継続ようとする自律的な態度を身に付ける。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価標準	知	思	態	配当時数
		聞	話 〔や う〕	話 〔「発 〕〕	書						
単元 Lesson1 【知識及び技能】簡単な英文で肯定文の現在形、過去形が適切につかえるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】外国人の人々の食事について興味を持ち、自ら英語の質問の仕方を身に着けていく。 【学びに向かう力、人間性等】海外の人々の暮らしに関心を持つ	・指導事項 動詞の変化形、be動詞～ing ・教材 Breakfast around the world	○ ○ ○ ○ ○					文の中の語の中から、過去の話なのか現在の話なのかを理解して、適切に時制を判断して、動詞の変化形を書けるようにする。	○ ○ ○			20
定期考査		○	○					○ ○			1
1 学期	単元 Lesson2 【知識及び技能】進行形とは何かを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】ロットネスト島のクオッカについて理解させる。 【学びに向かう力、人間性等】動物と人間とのかかわりについて、どのような関係があるかを理解させる。	・指導事項 be動詞+～ing ・教材 Australia's cute quokkas	○ ○ ○ ○ ○				主語とbe動詞により、二語が適切に現在、過去で理解できるようにさせ、その上で、動詞の～ing形を使えるようにさせる。	○ ○ ○			18
	単元 Lesson3 【知識及び技能】助動詞の次には動詞の原形がすることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】東北大震災の後、鉄道の復興がどのように影響を学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】現役で活躍する女性運転士の姿を通して、自分の将来について、生徒一人一人が考える機会にしていく。	・指導事項 ・教材 A train driver in Sanriku	○ ○ ○ ○ ○				多くの助動詞の意味を理解して、助動詞の次には動詞の原形がくることも理解させ、簡単な日本文を英文にできるようにさせる。	○ ○ ○			18
	定期考査		○	○				○ ○			1
2 学期	単元 Lesson4 【知識及び技能】動名詞について学ぶ。名詞用法がto不定詞と同じで用法であることを理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】日本文の中でto不定詞が主語、目的語、補語になる場合、簡単な日本語から英語が作れるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】自分のことを不定詞を使って、表現することができる。	・指導事項 ・教材 A Miracle Mirror	○ ○ ○ ○ ○				見るものに感動を与える絶景とは、どのようなものであるかを考えながら、I want to～のような名詞用法、～するためにのようないわゆる副詞用法の文のちがいを、理解させ、かつ簡単な不定詞を用いた英文を作成できるようにさせる。	○ ○ ○			18
	単元 Lesson5 【知識及び技能】動名詞が、to不定詞と同じ用法であることを学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】日本文の中で動名詞が主語、目的語、補語になる場合、簡単な日本語から英語が作れるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】自分のことを動名詞を使って、表現することができる。	・指導事項 ・教材 Learning from the Sea	○ ○ ○ ○ ○				愛媛県立長浜高校の水族館は動名詞が、活動の1つとして、月に1回校内の水族館を一般に小公開している。生徒たちの活動を学びながら、自分たちならどのようなことができるかを察せさせる。その後、動名詞を理解させ、簡単な英語を話せるようにさせる。	○ ○ ○			18
	定期考査		○	○				○ ○			1
3 学期	単元 Lesson6 【知識及び技能】比較級～er the -est as 原級asを用いた用法、意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】アンネの日記に出てくる人物について、自分の意見を言える。 【学びに向かう力、人間性等】情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	・指導事項 ・教材 A Diary of Hope	○ ○ ○ ○ ○				アンネフランクの生活と日記について調べた事柄を比較級や最上級を用いて表現することができる。ロボットカフェについて学んだり、自分で調べたことを理解している。	○ ○ ○			20
	定期考査		○	○				○ ○			1
	単元 Lesson7 【知識及び技能】分詞の後置修飾を用いた文の形、用法、意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】プラスチックごみの問題について学んだり調べたことを自分の意見として言える。 【学びに向かう力、人間性等】情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	・指導事項 ・教材 Fighting plastic pollution	○ ○ ○ ○ ○				SDGsの問題も含めて、私たちにできることは何があるかをお互いを教師として見るので、考察していく。	○ ○ ○			18
	単元 Lesson8 【知識及び技能】関係代名詞who, which用いた文の形、用法、意味を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】第二次世界大戦によって使われた沖縄とハワイからの援助や両地域の現在の状況について学ぶ。 【学びに向かう力、人間性等】情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	・指導事項 ・教材 Pigs from across the sea	○ ○ ○ ○ ○				海外の文化や社会を理解するためにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	○ ○ ○			17
	定期考査		○	○				○ ○			1

合計

152